山　環　第　１　０　９　８　号
令和８年（2026年）１０月８日

共英製鋼株式会社 山口事業所　様

山陽小野田市長　藤　田　剛　二

工場排水調査結果の送付について（通知）

時下、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

また、平素から環境行政につきましては、格別の御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、標記の件について、別紙のとおり調査結果を通知します。今後ともこれらを参考に地域の環境保全のため、より積極的な取組をお願いします。

環境課　環境保全係
担当：佐々木、田中
TEL 82-1144　FAX 83-2604

2026年10月2日
証明書番号：L-260573
受注番号：26920449

濃度計量証明書

山陽小野田市長　藤田剛二　様

事業者　株式会社太平洋コンサルタント
〒285-0802　千葉県佐倉市大作2-4-2
事業所　株式会社太平洋コンサルタント 西日本技術センター
〒756-0817　山陽小野田市大字小野田6276
TEL：0836-83-3358 / FAX：0836-83-7058
計量証明事業登録番号　山口県第40号
環境計量士 山本 賢治（登録番号 第11213号）

ご依頼の試料に対する計量結果を下記の通り証明します。

件　　名	分析業務委託(工場排水)		
試 料 名	No.26 共英製鋼(株)山口事業所	試料の種類	排水
採取日時	2026年9月8日 11:33	採 取 者	山陽小野田市役所
採取場所	山陽小野田市内		
採取記録	水温：32.5℃		

計量対象	計量結果	計量方法	定量下限値
pH	7.2(19℃)	JIS K 0102-1 12	-
化学的酸素要求量(COD_{Mn}) (mg/L)	6.0	JIS K 0102-1 17.2	0.5
SS (mg/L)	10	昭和46年 環告第59号 付表8	1
ノルマルヘキサン抽出物質含有量(鉱油類) (mg/L)	0.5未満	JIS K 0102-1 22.3	0.5
燐含有量 (mg/L)	0.19	JIS K 0102-2 18.4.6	0.02
窒素含有量 (mg/L)	13	JIS K 0102-2 17.5.2	0.10
フェノール類含有量 (mg/L)	0.02未満	JIS K 0102-4 5.2.2.2及び5.2.3	0.02
	以 下 余 白		

備考	

山陽小野田市環境部 受 -8.10.-5 住 098

2026年9月16日

証明書番号 G-　260108

受注番号　26921650

濃度計量証明書

共英製鋼株式会社

山口事業所　御中

事業者　株式会社太平洋コンサルタント

〒285-0802 千葉県佐倉市大作2-4-2

事業所　株式会社太平洋コンサルタント 西日本技術センター

〒756-0817 山口県山陽小野田市大字小野田6276

TEL (0836)83-3358 FAX (0836)83-7058

計量証明事業登録番号 山口県第40号

環境計量士　徳 永 大 祐

(登録番号 第10082号)

貴ご依頼によるばい煙発生施設に係わるばい煙等の計量結果を下記の通り証明いたします。

施設名　：　建屋集塵機

測定年月日 ：　2026 年 9 月 8 日　天候 ： 曇り

計量の対象		計量の結果	計量の方法
ダスト濃度	(g/m^3)	0.0084	オープンフェイス ※)
硫黄酸化物濃度	(volppm)	定量下限値 1.0 未満	JIS K 0103 (2011)
窒素酸化物濃度	(volppm)	定量下限値 5.0 未満	JIS K 0104 (2011)
塩化水素濃度	(mg/m^3)	2.2	JIS K 0107 (2012)
ふっ化水素濃度	(mg/m^3)	定量下限値 1.0 未満	JIS K 0105 (2012)
塩素濃度	(mg/m^3)	定量下限値 2.0 未満	JIS K 0106 (2010)

備考

※) 計量法第107条の計量証明対象外計量法を示す。

計量証明書

発行番号：DA260001　-　1/2
依頼ID：1097539
試料ID：2387746
発行年月日：2026年1月5日

共英製鋼株式会社　御中

件名：
電気炉排ガス中ダイオキシン類測定

事業者：中外テクノス株式会社
住所：広島県広島市西区横川新町9-12
事業所：環境事業本部本部環境技術センター
所在地：広島県広島市西区横川新町9-12
TEL：082-295-2287

特定計量証明事業者認定番号：N-0038-02
事業登録番号（特定濃度）：広島県 第T-6号

計量管理者　増井 賢二
分析責任者　中富 佳代子

ご依頼による濃度に係る計量結果を、以下のとおり証明致します。

採取年月日：2025年12月9日	試料の種類：排ガス
採取場所：共英製鋼株式会社 山口事業所	
試料名：直引集塵機煙突前ダクト 排ガス	
試料採取事業者：中外テクノス株式会社 山口支店 事業者の所在地：山口県周南市築港町5-27	採取区分：持込試料

計量の対象	計量の結果及び単位			計量の方法
ダイオキシン類	実測濃度：	44	ng/m³	JIS K0311(2020)
	毒性等量：	0.38	ng-TEQ/m³	

特記事項
毒性等量は、計量法第107条に基づく計量証明の対象外です。 単位：ng/m³ 及びng-TEQ/m³ (0℃, 101.32kPa)

この計量証明書の一部を複製することを禁じます。

認定特定計量証明事業者

計量証明書

発行番号：DA260002　-　1/2
依頼 ID　：1097540
試料 ID　：2387747
発行年月日：2026年1月5日

共英製鋼株式会社　御中

件名：
電気炉排ガス中ダイオキシン類測定

事業者：中外テクノス株式会社
住所：広島県広島市西区横川新町9-12
事業所：環境事業本部本部環境技術センター
所在地：広島県広島市西区横川新町9-12
TEL：082-295-2237

特定計量証明事業者認定番号：　N-0038-02
事業登録番号（特定濃度）：　広島県 第T-6号

計量管理者　増井 賢二
分析責任者　中富 佳代子

ご依頼による濃度に係る計量結果を、以下のとおり証明致します。

採取年月日：2025年12月9日	試料の種類：排ガス
採取場所：共英製鋼株式会社 山口事業所	
試料名：建屋集塵機ガラリー 排ガス	
試料採取事業者：中外テクノス株式会社 山口支店 事業者の所在地：山口県周南市築港町5-27	採取区分：持込試料

計量の対象	計量の結果及び単位			計量の方法
ダイオキシン類	実測濃度：	2.6	ng/m³	JIS K0311(2020)
	毒性等量：	0.010	ng-TEQ/m³	

特記事項
毒性等量は、計量法第107条に基づく計量証明の対象外です。 単位：ng/m³ 及びng-TEQ/m³ (0℃, 101.32kPa)

この計量証明書の一部を複製することを禁じます。

［ 発行番号 YA260195 ］

計 量 証 明 書

受 付 番 号：Y26-0132
発 行 年 月 日：2026年7月31日

事 業 者：中外テクノス株式会社
住　　所：広島県広島市西区横川新町9-12
事 業 所：中外テクノス株式会社 山口支店
所 在 地：山口県周南市築港町5-27
T E L：0834-31-4848

計量証明登録番号：山口県第117号
計量管理者：高見 朗
測定責任者：杉山 高彦

共英製鋼株式会社　山口事業所　御中

件名：
ガス化溶融炉ダイオキシン類等測定

ご依頼による濃度に係る計量結果を、下記のとおり証明致します。

採取年月日：2026年7月14日	採取区分：当事業所採取
採取場所：山口県山陽小野田市大字小野田字港6289-159 共英製鋼株式会社　山口事業所	

特記事項

単位 g/m^3 及び mg/m^3 は、標準状態(0℃, 101.32kPa) における質量濃度です。
計量の対象以外の排ガス測定結果については、「測定結果一覧表」を参照願います。
換算濃度は、標準酸素濃度補正方式により補正された濃度です。
換算濃度は、計量法第107条に基づく計量証明の対象外です。

試料名	試料の種類
ガス化炉放散施設－40m放散塔　煙突　排ガス	排ガス

計量の対象	単位	計量の結果		定量下限	計量の方法
ばいじん	g/m^3	実測濃度	0.004未満	－	JIS Z 8808(2013)
		換算濃度	0.006未満	－	
硫黄酸化物	volppm	実測濃度	7.7	0.5	JIS K 0103(2011) 附属書JC
		換算濃度	－	－	
窒素酸化物	volppm	実測濃度	15	4	JIS K 0104(2011)-7.3
		換算濃度	24	－	
塩化水素	mg/m^3	実測濃度	0.6未満	0.6	JIS K 0107(2012) 附属書A
		換算濃度	1.1未満	－	
ふっ素、ふっ化水素及びふっ化珪素	mg/m^3	実測濃度	1未満	1	JIS K 0105(2012)-7.3
		換算濃度	－	－	
硫化水素	mg/m^3	実測濃度	3未満	3	JIS K 0108(2010)-9
		換算濃度	－	－	
酸素	vol%	実測濃度	16.0	－	JIS K 0301(2016)-8 JIS B 7983(1994)-6.3.2

この計量証明書の一部を複製することを禁じます。

測 定 結 果 一 覧 表

試　料　名　：ガス化炉放散施設－40m放散塔　煙突　排ガス	
試料採取日：2026年7月14日	試料採取時間：　10:00　～　14:40

測定項目及び単位				測定結果	排出基準
湿り排ガス流量		Q_N	m^3/h	36700	－
乾き排ガス流量		Q'_N	m^3/h	34700	－
排ガス流速		v	m/s	4.7	－
排ガス温度		θ_s	℃	491	－
排ガス静圧		P_s	kPa	-0.1	－
排ガス組成（乾きガス）		CO_2	vol%	5.5	－
		O_2	vol%	15.2	－
		CO	vol%	－	－
		N_2	vol%	79.3	－
排ガス中の水分量		x_w	vol%	5.3	－
ばいじん	実測濃度	C_s	g/m^3	0.004未満	－
	換算濃度	C	g/m^3	0.006未満	〔 0.03 〕
硫黄酸化物	実測濃度	C_s	volppm	7.7	－
	換算濃度	C	volppm	－	－
	排出量	q	m^3/h	0.26	11.7
窒素酸化物	実測濃度	C_s	volppm	15	－
	換算濃度	C	volppm	24	〔 100 〕
塩化水素	実測濃度	C_s	mg/m^3	0.6未満	－
	換算濃度	C	mg/m^3	1.1未満	〔 40 〕
ふっ素、ふっ化水素及びふっ化珪素	実測濃度	C_s	mg/m^3	1未満	－
	換算濃度	C	mg/m^3	－	－
硫化水素	実測濃度	C_s	mg/m^3	3未満	－
	換算濃度	C	mg/m^3	－	－
＊　一酸化炭素	実測濃度	C_s	volppm	(4100)	－
	換算濃度	C	volppm	(7400)	－
＊　酸素		O_s	vol%	16.0	－
＊　排ガス温度		θ_s	℃	491	－

注1）湿り排ガス流量 Q_N (m^3/h) ならびに乾き排ガス流量 Q'_N (m^3/h) は、標準状態（0℃, 101.32kPa）における排ガス流量である。

注2）単位 g/m^3 及び mg/m^3 は、標準状態（0℃, 101.32kPa）における質量濃度である。

注3）換算濃度は、標準酸素濃度補正方式により補正した濃度である。（標準酸素濃度：12%）

注4）硫黄酸化物排出量 q (m^3/h) は、標準状態（0℃, 101.32kPa）における排出量である。

注5）ばい煙濃度の測定値は、「大気汚染防止法の一部を改正する法律の施行について（昭和46年8月25日環大企第5号）」の「第4-1 ばい煙濃度の測定値の取り扱い」に従って、有効数字は原則2桁として3桁目以下は切りすてた。

注6）排出基準は、「大気汚染防止法施行規則 第3条（いおう酸化物濃度の排出基準）」で定められた値です。
また〔 〕は山陽小野田市との協定値です。

注7）＊印の項目は、ダイオキシン類試料採取時間帯（10:40～14:40 間）の平均値を示した。

注8）一酸化炭素濃度は、計測レンジ(5000ppm)を超えた為、参考値とします。

2025年7月24日
報告書番号：H-250047
受注番号：25920988

試験報告書

共英製鋼株式会社　山口事業所 御中

株式会社太平洋コンサルタント 西日本技術センター
〒756-0817　山陽小野田市大字小野田6276
TEL：0836-83-3358 / FAX：0836-83-7058
計量証明事業登録番号　山口県第40号
環境計量士 山本 賢治（登録番号 第11213号）

ご依頼の試料に対する試験結果を下記の通り報告します。

件　　名	電気炉スラグの溶出試験及び含有量試験		
試 料 名	電気炉スラグ(2025.7.1採取分)【溶出試験】		
受 付 日	2025年7月4日	採 取 者	依頼者採取、弊社持帰り
採取場所	共英製鋼株式会社　山口事業所　場内		
特記事項	検液作成：土壌の汚染に係る環境基準について(平成3年8月23日 環境庁告示第46号)		

試験項目	試験結果	基準値	試験方法	定量下限値
カドミウム及びその化合物　(mg/L)	検出せず	0.003以下	JIS K 0102-3 14.5	0.001
六価クロム化合物　(mg/L)	検出せず	0.05以下	JIS K 0102-3 24.3.1	0.01
シアン化合物　(mg/L)	検出せず	検出されないこと	JIS K 0102-2 9.3.2及び9.5	0.1
水銀及びその化合物　(mg/L)	検出せず	0.0005以下	昭和46年 環告第59号 付表2	0.0005
セレン及びその化合物　(mg/L)	検出せず	0.01以下	JIS K 0102-3 26.4	0.005
鉛及びその化合物　(mg/L)	検出せず	0.01以下	JIS K 0102-3 13.5	0.005
砒素及びその化合物　(mg/L)	検出せず	0.01以下	JIS K 0102-3 20.5	0.005
ふっ素　(mg/L)	検出せず	0.8以下	JIS K 0102-2 5.2.2及び5.3	0.2
ほう素　(mg/L)	0.2	1以下	JIS K 0102-3 5.5	0.1
	以 下 余 白			

備考　“検出せず”及び“検出されないこと”とは定量下限値未満を示す。

（別紙）

共英製鋼㈱山口事業所騒音振動悪臭調査結果

1 調査年月日　　令和７年１１月３０日（日）

2 調査項目　　騒音レベル、振動レベル、臭気強度

3 操業状況　　通常操業

4 測定結果

測定点番号	測定時刻	騒音ﾚﾍﾞﾙ(ﾃﾞｼﾍﾞﾙ)	協定値(ﾃﾞｼﾍﾞﾙ)		振動ﾚﾍﾞﾙ(ﾃﾞｼﾍﾞﾙ)	協定値(ﾃﾞｼﾍﾞﾙ)		臭気強度	備考発生源等
			昼	夜		昼	夜		
1	10:28	56	70	68	＜ 40	—	—	0	
2	10:26	57	70	68	＜ 40	—	—	0	
2´	10:24	63	—	—	＜ 40	—	—	0	
3	10:19	55	70	65	45	—	—	0	隣接地の作業音あり
4	10:13	61	70	65	＜ 40	—	—	0	隣接地の作業音あり
5	10:10	62	70	65	＜ 40	—	—	0	クーリングタワー
5´	10:09	57	—	—	＜ 40	—	—	0	
6	10:06	63	70	65	＜ 40	—	—	0	クーリングタワー
7	10:52	55	65	60	＜ 40	65	60	0	
7´	10:55	49	65	60	＜ 40	65	60	0	
8	10:51	51	65	60	＜ 40	65	60	0	
9	10:48	52	65	60	＜ 40	65	60	0	
10	10:41	56	65	60	45	65	60	0	

（裏面あり）

測定点番号	測定時刻	騒音ﾚﾍﾞﾙ(ﾃﾞｼﾍﾞﾙ)	協定値(ﾃﾞｼﾍﾞﾙ)		振動ﾚﾍﾞﾙ(ﾃﾞｼﾍﾞﾙ)	協定値(ﾃﾞｼﾍﾞﾙ)		臭気強度	備考発生源等
			昼	夜		昼	夜		
11	10:38	57	70	65	＜ 40	—	—	0	
12	10:36	51	70	65	＜ 40	—	—	0	
13	10:34	52	70	65	＜ 40	—	—	0	
14	10:32	56	70	68	＜ 40	—	—	0	
15	10:30	59	70	68	＜ 40	—	—	0	

5 風向・風速

南東の風 2.7m/s （11:00 測定局：須恵健康公園（速報値））

（別紙）

共英リサイクル㈱東沖工場騒音振動悪臭調査結果

1 調査年月日　　令和７年１１月２８日（金）

2 調査項目　　騒音レベル、振動レベル、臭気強度

3 操業状況　　通常操業

4 測定結果

測定点番号	測定時刻	騒音ﾚﾍﾞﾙ(ﾃﾞｼﾍﾞﾙ)	協定値(ﾃﾞｼﾍﾞﾙ)		振動ﾚﾍﾞﾙ(ﾃﾞｼﾍﾞﾙ)	協定値(ﾃﾞｼﾍﾞﾙ)		臭気強度	備考発生源等
			昼	夜		昼	夜		
1	10:00	52	70	65	47	—	—	0	
2	9:57	52	70	65	＜ 40	—	—	0	
3	10:05	50	65	60	＜ 40	65	60	0	

5 風向・風速

西北西の風　2.6m/s　（10:00 測定局：須恵健康公園（速報値））

作成日 ： 令和8年11月2日

承認者	記入者	点検者
森下	木村	木村

〔東沖〕 管理型処分場施設維持管理記録簿

（令和 8 年 10 月度）

1.埋立た産業廃棄物の種類及び数量

種　類	数　量 (t)	備　考
１３号廃棄物	別紙による	
シュレッダーダスト		
燃　え　が　ら		
汚　泥		
廃プラスチック類		
その他（　　）		
その他（　　）		

2.地下水、放流水検査の実施状況と措置

	１　ヶ　月　毎　実　施		
	No.1検水孔	No.2検水孔	放流水
採　取　日	令和8年10月1日	令和8年10月1日	令和8年10月1日
分析結果日	令和8年10月23日	令和8年10月23日	令和8年10月23日
電気伝導率	2,500	3,500	—
塩化イオン濃度	—	—	—
水素イオン濃度	—	—	7.8
B　O　D	—	—	検出せず
S　　S	—	—	2.0
窒　　素	—	—	41.0
異常の有無	有　・　(無)	有　・　(無)	有　・　(無)
必要な措置を講じた年月日とその内容	令和　年　月　日	令和　年　月　日	令和　年　月　日

3.施設の点検

	擁壁等	遮水工	浸出液処理設備
点　検　日	令和8年10月30日	令和8年10月30日	令和8年10月30日
異常の有無	有　・　(無)	有　・　(無)	有　・　(無)
必要な措置を講じた年月日とその内容	令和　年　月　日	令和　年　月　日	令和　年　月　日